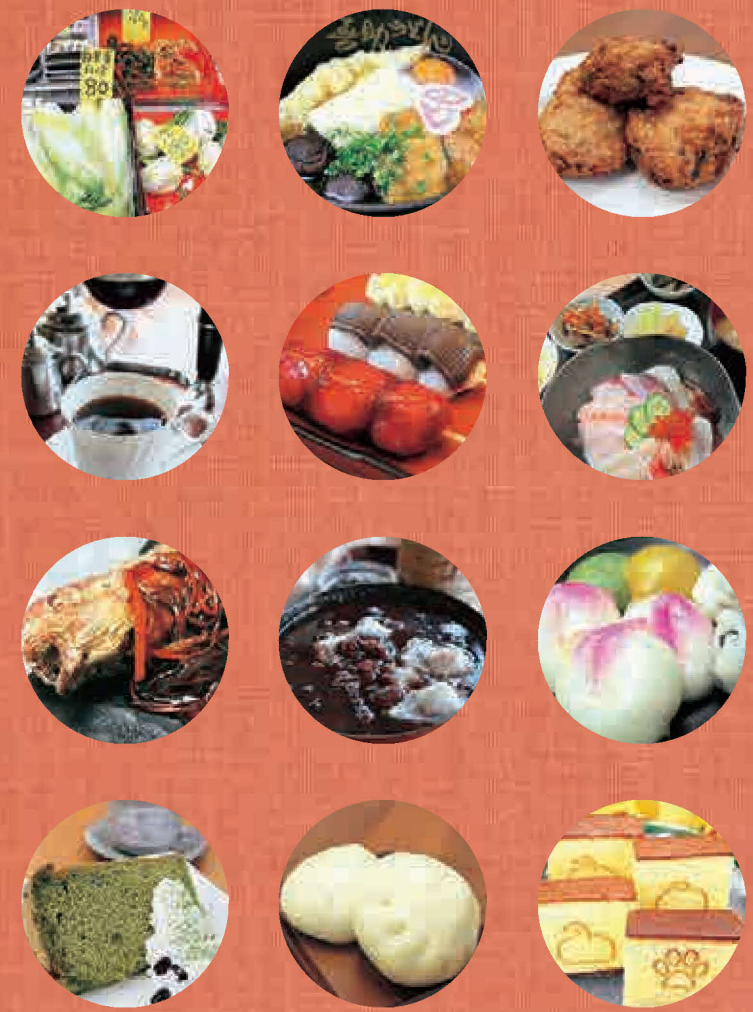




シーボルトも歩いた美味しいまち。
新大工界隈
 食べ歩きガイド

長崎の台所
 新大工エリアの
 食を紹介します。



SHINDAIKU-MACHI : SIEBOLD STREET



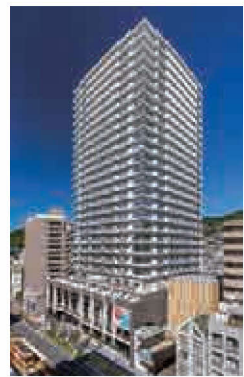
ぶらり歩くと、おいしい出会いがいっぱい
新大工界隈はこんなところ

新大工界隈は、長崎市民の台所として親しまれる
 新大工町商店街を中心とした、歴史ある「食」のまちです。



**新大工町の新名所！
 「新大工町ファンスクエア」**

2016年に閉店した長崎玉屋の跡地では、「長崎を感じ、いつ来ても楽しい発信力のあるまちづくり」長崎らしさを強調しながら成長しつづけるまちをコンセプトに再開発事業が進行し、2022年に「新大工町ファンスクエア」がオープンしました。



長崎の新しい魅力を発信するコミュニティの核となる賑わいの拠点として、新大工町の新名所となることを目指しています。

春日大社ゆかりのもみじと鹿

長崎くんちで演じる新大工町の奉納踊である、曳壇尻と傘鉾(かさぼこ)には、奈良の春日大社ゆかりといわれるもみじに金色の灯籠、鹿の飾りがついています。そのため、町のいろんなデザインにもみじや鹿の絵が使用されています。



曳壇尻



新大工町のマンホール

長崎街道の玄関口

江戸時代、長崎と小倉を結んだ57里の長崎街道。江戸参府に参加したシーボルトを始め、平賀源内らの学者、坂本龍馬ら幕末の志士、才知溢れる文人墨客なども歩きました。新大工町はその長崎街道の玄関口にあたり、多くの人が立ち寄りました。



明治中期の新大工の街並み
 現在も同じ道幅です



諏訪神社の門前町

新大工町商店街は、諏訪神社に参拝する人たちのために自然発生的に立った市がはじまり。祭りのときに立っていた市が常設化し、それに飲食施設などが加わったといわれています。明治時代には商店街としての形ができました。

戦後は

公設市場として発展

終戦後の昭和24年、食糧の充足を理由に公設市場が建てられ、それが発展の礎となりました。最盛期は昭和30年代。一日約2万5千人が新大工町商店街を訪れていました。

長崎市民の台所

昭和44年、長崎玉屋1階に新大工町市場が入り、デパートと市場が同居した画期的なスポットとなりました。



ぶらり歩いて出会った、とっておきの味と人 新大工界隈の一店一品

長崎市のブランド和牛 「出島ばらいろ」

長崎市のブランド和牛「出島ばらいろ」の美味しさを広めたいと、肉屋直営のお肉カフェでは、ランチで提供。アツアツの鉄板で出されるステーキは、柔らかくて濃厚な旨味の霜降り肉と少し甘めのソースがベストマッチ。



新鮮さにこだわった ぷりぷりの海鮮丼

地元で水揚げされた新鮮な旬の魚を使った海鮮丼は、見た瞬間に生きの良さが伝わり、食べるごとにぷりぷりの刺身が新鮮なもの。刺身定食やにぎり寿司定食もとっておきの美味しさ。定食に付いている小鉢も全て手づくり。



ミートスッキー meat sukky / MAP ①
長崎市新大工町1-12 1F
tel.095-822-9750
月～金曜：11～14時、土曜：11～15時
定休：日曜・祝日

浜康 / MAP ②
長崎市新大工町3-9
tel.095-825-2516
食卓：11～13時
鮮魚販売：9時～17時
定休：日曜・木曜

中国文化が残る長崎でぶたまんを作り続ける
ぶたまんを作り続けて30年のご主人。一口サイズよりも大きくて、普通のぶたまんより小さめという絶妙な大きさ。食べ応えのある肉厚な皮生地の中に、しっかりと味付けされた具がたっぷり。



豚肉と玉ねぎの旨味たっぷり。
タレ無しで食べられる

ぶたまん人 / MAP ③
長崎市新大工町1-3
tel.095-823-1073
9時半～18時
定休：日曜・月曜・祝日

新鮮な長崎の魚を最も美味しい料理で
毎朝、新大工の魚屋さんから仕入れる新鮮な長崎の旬の魚を、最も美味しい料理で提供。その中でも野菜たっぷりあんをかけて味わう「長崎の魚の唐揚げ」は大好評！



甘鯛は特に人気。2度揚げしているから骨までサクサク



笑幸 (わらこう) / MAP ④
長崎市新大工町6-3
tel.095-895-5577
11時半～14時半 (LO:14時)
17時半～22時 (LO:21時)
定休：日曜日

ここのだしの味が 長崎のうどん！

少し甘めのダシと丸くなめらかで細めのうどんは、長崎人にはホッとする味。きつね、エビ天、餅、しいたけ、卵、かまぼこ等がのった贅沢なトッピングは満足の一皿。



きつねのお揚げまで手づくり

喜助うどん / MAP ⑤
長崎市新大工町5-7 シーボルトタウン1F
tel.095-825-9745
日・月・水・木：11～22時 (LO:21時半)
火：11～16時 (LO:15時半) ※祝日22時閉店
金・土：11～24時 (LO:23時半)
定休：無休 (元旦のぞく)





長崎らしい味を
伝え続ける

名物の「まぼろしのミンチポール」。市場自慢の生鮮三品(肉・魚・野菜)を共演させた、他には無いオリジナルの逸品。



国産大豆100%
にがりとうふ

矢の平の工場毎日製造される新鮮な豆腐類、その中でも、国産大豆100%の「にがりとうふ」は大豆の味が生きた本物の味。



長崎では珍しい
生湯葉も人気



とうふの安達 / MAP 8
長崎市新大工町天満市場内
tel.095-821-4573
9時半～18時半
定休:日曜



くさの惣薬店 / MAP 6
長崎市新大工町天満市場内
tel.095-821-0130
10～16時
定休:日曜・祝日

ふわふわの卵と
甘めの具が絶妙

一番人気は大きな伊達巻き。こんがり焼かれた玉子焼きの食感と甘めのかんぴようやしいたけの具の絶妙なハーモニーがクセになる味。



寿司の団らん / MAP 7
長崎市新大工町1-11
tel.095-823-4377
9～19時
不定休

すてきな
笑顔と
おいしい品々に
出会える、
市場めぐり



MAP 6

新大工町商店街の

天満市場では今も

市場ならではの新鮮で質のいい、

長崎ならではの商品を販売しています。

お店の人との会話も弾み、

ぶらりと歩くだけでも楽しめます。



市場の中で、ピチピチ新鮮な
魚をさばいて販売



うどんやそばの他、
ちゃんぽん麺や皿うどん麺も販売



料理にあったお肉をえらんでくれますよ。



さすが長崎の市場!
鬼退治のガッツがズバリ!



冬なのにスイカ?! 市場って
品ぞろえが豊富ですね



漬物の老舗、健在!



おつけもの石田 / MAP 10
長崎市片瀬町1-10-25
tel.095-823-8395
9～18時
定休:日曜

白菜、青高菜、カブ、大根、きゅうりなどの漬物、ぬかの浅漬けなどのほか、唐人丸漬、高菜漬け、味噌など。

昔から長崎は甘いお菓子が好きでした。 シュガーロードの出発地で生まれたお菓子

創業から90年、 新しい長崎銘菓誕生

長崎伝統のカステラや口砂香など、吟味した原材料と職人の技で、日本の四季や文化をお菓子で表現する一方、近年は長崎ならではの尾曲がり猫をモチーフにした新しいカステラや和菓子などが話題に！



長崎オマグリ にやすてら
一切れサイズのカステラ。
猫のしっぽの焼印が可愛い！

長崎オマグリ にやまがし
生菓子の中に長崎県産の果物のペースト
が入った新感覚の和菓子。

長崎の伝統行事に 欠かせない餅、和菓子

各種大福やまんじゅう、かんころ餅のほか、おすすめは、赤ちやんの餅踏み用の餅。長崎では1歳のお誕生日のお祝いに健やかな成長を願って、わらじを履かせて餅を踏む風習があるが、平井餅まんじゅうのお餅は、紅白重ねて魂が入るようにと、あんが入っている。



長崎名物かんころ餅は
1年中取り扱いあり！



平井餅まんじゅう/MAP ⑩
長崎市新大工町 2-22
tel.095-821-7961
8時半～18時
定休：不定休

初誕生餅(わらじ付)。紅白それぞれに餅米1升を使用。大きく丸い餅を土俵に見立て、それを踏ませることで足腰の強い、器が大きな人間になるようにとの願いがこもっている



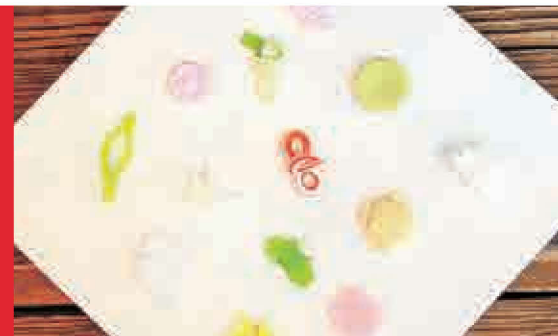
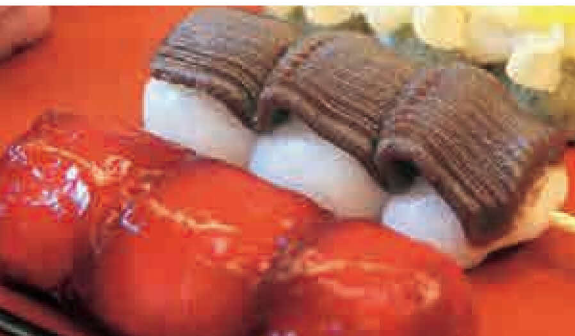
千寿庵 長崎屋/MAP ⑪
長崎市新大工町4-10
tel.095-822-0543
9時～18時半
定休：日曜

上質の米粉を使った モチモチの創作団子

彩り豊かな串団子は約20種類。チョコレートやコーヒ、きなこ、チョコ、ラズベリーソースなどを使ったユニークで珍しい創作団子は、見た目だけでなく、上質の米粉を使っているため生地キメが細かく、モチモチ。添加物・保存料不使用で安心・安全。甘さもひかえめ。



甘味喫茶 茶菓/MAP ⑫
長崎市新大工町 4-10
tel.095-822-1422
10時～18時
定休：毎月月曜・火曜



《Column:シュガーロードって何?》
江戸時代、出島に荷揚げされた砂糖は、長崎から佐賀、小倉へと続く長崎街道を通して、京や江戸などへ運ばれて行きました。街道沿いは菓子作りの技法なども入手しやすかったため有名な銘菓が生まれました。砂糖の伝来により、菓子の世界に革命が起こりました。そのため長崎街道は砂糖の道「シュガーロード」とも呼ばれており、今なおその技術と味は受け継がれています。



くつろぎカフェ

新大工界隈のカフェは大人でも満足できます。

こだわりがいっぱい詰まった自家製の玉ねぎドレッシング。諫早産の厳選した玉ねぎを使って作る、店長渾身の品です



フルーツサンドセット
甘さを抑え、かすかに効いたマヨネーズの味が絶妙で、クセになる味。

定番のホットサンドに加え長崎名物のフルーツサンドも！
こだわりの豆を使用したコーヒーとアツアツのホットサンドがついたコーヒースセットが人気。セットのサ生クリームの相性が抜群！



喫茶富士 / MAP ⑬
長崎市新大工町 2-19-1F
tel.095-823-8255
9～18時
年末年始
奥行きのある店内にはカウンター、テーブル合わせて40席。



心を込めた手づくりスイーツ
サンドイッチやピザ、スイーツ、日替わりランチなど全て手作り。その中でもコーヒーと日替わりシフォンケーキのセットは人気。キメの細かいしっとりふんわりのシフォンに甘い生クリームが合う。



カフェグラト / MAP ⑭
長崎市新大工町 3-10
tel.095-825-6006
8～18時
定休：日曜

サイフォンコーヒーと甘いぜんざい

サイフォンでたてた美味しいコーヒーが自慢。軽食やスイーツも人氣で、昔から評判のぜんざいは、餅が2個人分つてボリュームたっぷり。良質の小豆を使用し、甘さを抑えている。



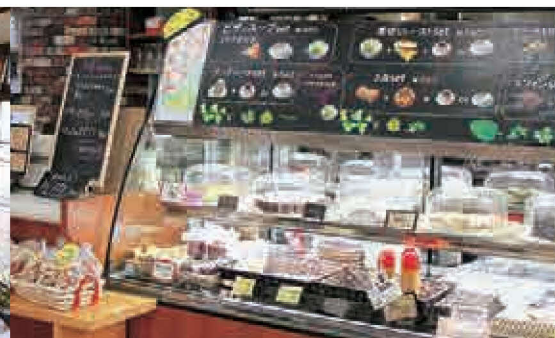
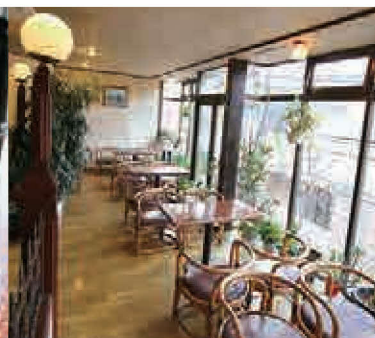
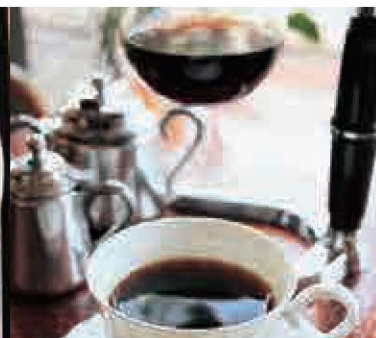
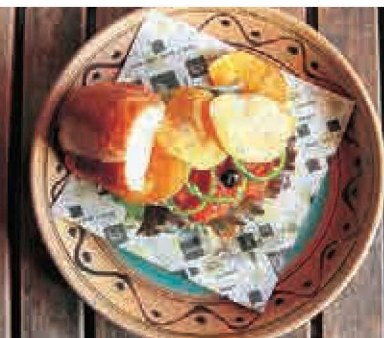
喫茶ミレー / MAP ⑮
長崎市新大工町 5-17
tel.095-821-9579
9時～18時
定休：年末年始



新しい長崎のご当地メニュー「サバサンド」が食べられる
サバと野菜、チリトマトソース、ポテトチップスの食感が楽しい、この店オリジナルのサバサンド。そのほか、季節の野菜をたっぷり使ったメニューを日替わりランチメニューで楽しめる。



マーチンカフェ / MAP ⑯
長崎市新大工町3-18
コンチエルティノモリタ2F
tel.095-824-2428
11～21時
定休：日曜



新大工界隈 歴史散歩



新大工町商店街から徒歩圏内の名所を紹介!



シーボルト宅跡の
シーボルト胸像

長崎誕生の地

開港以前、長崎の町一帯を支配していた長崎氏は、現在も夫婦川町に残る「城の古址（しろのこし）」と呼ばれる地に居城を構えていたといわれ、その周辺が長崎で最も早くできた町です（桜馬場という地名は、長崎氏の馬場が置かれ、そこに桜が植えられていたことに由来）。



明治中期の新大工周辺の風景（長崎大学附属図書館蔵）

キリスト教が長崎に伝わり

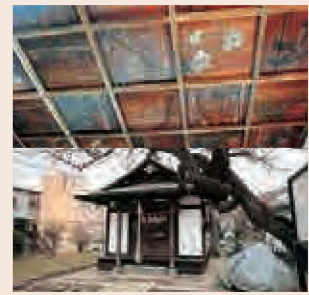
と、長崎氏は城の近くにあった土地（古寺）をルイス・ナルメイダに与え、そこに長崎初の教会「トードス・オス・サントス教会堂」が建てられました。現在、春徳寺（夫婦川町）がある場所、当時使われた井戸が遺構として残されています。



春徳寺

天満宮で旅の祈願

「長崎街道（ここに始まる）」の碑からすぐの場所にある桜馬場天満宮は、創建1607（慶長12）年、長崎最古の神社です。シーボルトなど、江戸参府の際には、ここに勢揃いして見送り人と別れの盃を汲み交わし、旅支度を点検。旅の安全を祈る祈禱寺として親しまれてきたそうです。小さな石橋を渡った石段の上には本殿があり、天井には美しい48枚の天井絵が描かれています。御神牛もいますよ！



桜馬場天満宮



シーボルト記念館
長崎市鳴滝2-7-40 tel.095-823-0707
9～17時（入館16時半まで）
休館：月曜（祝日は開館）、12月29日～1月3日
入館料：100円（小中学生50円）

シーボルトゆかりの地

桜馬場町から鳴滝へ。商館医として出島にやってきたシーボルトは、翌年、鳴滝にあった家を手に入れて「鳴滝塾」を開き、日本各地から集まってきた医者たちに医学などを教えました。鳴滝塾があった場所の隣には、シーボルト記念館が建っています。

歴史あるたたずまい

次は、片淵の方へ歩いてみましょう。長崎大学経済学部の裏道から石段を登ると、「心田庵」（市史跡）があります。心田庵は、1628年（寛永



心田庵：長崎市片淵2丁目18-18 ※現在休館中（休館予定／2025年3月末頃まで）
〈春の一般公開〉4月下旬～5月上旬／〈秋の一般公開〉11月下旬～12月上旬
9～17時まで（入場16時30分まで）入場料：310円（高校生以下無料）
お問い合わせ tel.095-822-8888（長崎市コールセンター）

5）に長崎に来た住宅唐人・何高材（がこうざい）の長男・何兆晋（がちょうしん）が建てた別荘。長崎の茶道においても重視された由緒ある建物で、名称の由来は、「人は、地位や名譽、財産などより、心の田畑を耕すことが大切である」との意味から名付けられたと察せられます。現在は、春と秋に各20日間程度、一般公開を行っています。

長崎三社でお参り

新大工界隈は、長崎三社（諏訪神社、伊勢宮神社、松森天満宮）のお膝元にあたります。諏訪神社は鎮西大社と称えられる長崎の総氏神様で、秋の大祭・長崎くんちでも有名です。松森天満宮は、学問の神様として長崎市民に親しまれる一方、境内には新大工町天満宮が祀られるなど、新大工町とはゆかりのある神社です。伊勢町にある伊勢宮神社は、今から100年以上前の1901年に長崎で初めて神前結婚式が行われた神社といわれています。由緒ある神社に囲まれているのです。



《上》諏訪神社 《中》伊勢宮神社 《下》新大工町天満宮（松森天満宮）

龍馬ゆかりの地

また、「亀山社中記念館」や「龍馬のぶっつ像」など坂本龍馬ゆかりのスポットへは、新大工町電停からなら、若宮通りを歩くのが近道。龍馬を撮り影した上野彦馬撮影局跡も、新大工町から徒歩数分の中山川沿いにあります。



《上》亀山社中記念館
《下》龍馬のぶっつ像

亀山社中記念館
長崎市伊良林2-7-24
tel.095-823-3400
9～17時
（入館16時45分まで）
休館日：なし
入館料：大人310円
高校生200円
小中学生150円

上野彦馬撮影局跡

新大工 界隈 マップ



イベントカレンダー

- 2月3日/節分祭
〈諏訪神社・桜馬場天満宮
松森天満宮・伊勢宮神社〉
 - 3月中旬~/さくらまつり
新大工でおつまみ買ってお花見
〈立山公園・風頭公園〉
 - 4月開催予定/イースター(復活祭)
〈新大工町商店街〉
 - 4月下旬/心田庵春の一般公開
初夏の新緑を愉しむ
 - 5月5日/長坂のぼり大会(諏訪神社)
 - 6月上旬/味彩(あじさい)まつり
〈新大工町商店街〉
 - 8月上旬/夏祭り(新大工町商店街)
 - 10月7・8・9日/くんち(諏訪神社)
 - 10月下旬/ハロウィンパーティー
〈新大工町商店街〉
 - 11月下旬/心田庵秋の一般公開
秋の紅葉を観賞
 - 12月下旬/歳末大売出し
新大工の冬の風物詩
クリスマスフェスタ
〈新大工町商店街〉
 - 春と秋に開催/まちゼミ
〈新大工町商店街〉
 - イベントに合わせて開催/CHAMP
〈モカダンスクール〉
- ※各種イベントは、開催時期の変更や中止となる場合があります。

MAP 1~17

